

平成24年度 十和田市農業賞

農業経営で生産性の高い経営や計画的な経営改善について、自ら実践し、優れた実績を上げた農業者個人や農業者の組織する団体を表彰し、他の模範とすることを目的に贈られます。

問 農業政策課 ☎ 6741



ひらだて りゅうたろう
平舘 龍太郎さん

(61歳・大字相坂字高見)

元十和田市農協野菜部会長として、ミネラル栽培の普及・拡大に努め、現在の十和田おいらせミネラル野菜ブランドの基礎を築いた。

また、農作業の効率化やコスト低減への取り組みのほか、集落内での農業機械の共同利用を推進し、地域農家の経営安定に寄与している。



おりた かつお
折田 勝男さん

(64歳・大字奥瀬字下川目)

市の畜産振興に大きく貢献している県内第1号の「十和田湖黒毛和種改良組合」の設立に尽力した。

また、5年に1度開催される「全国和牛能力共進会」において、枝肉の部で優良賞(2回連続)を受賞し、「十和田湖和牛」のブランド確立に大きく貢献している。



みずしり みきお
水尻 美喜穂さん

(66歳・大字洞内字家ノ向)

健康な土づくりに重点を置いた畑作の輪作体系を確立し、水稲とともに野菜を中心とした安定的な複合経営を実践している。

また、「十和田農業体験連絡協議会」の会長としてグリーンツーリズムの推進に尽力し、農業体験の児童・生徒を積極的に受け入れている。

～野菜ソムリエサミット(品評会)～

TOM-VEGEほうれんそうが大賞を受賞!

日本野菜ソムリエ協会が主催する「第13回野菜ソムリエサミット」(テーマ:ホウレンソウ)において、JA十和田おいらせの「TOM-VEGEほうれんそう(寒み)」が大賞に輝きました。

野菜ソムリエサミットは、約40人の野菜ソムリエが全国から出品された11点のホウレンソウを食べ比べして審査しました。「TOM-VEGEほうれんそう(寒み)」は、香りや食感、味などを評価する食味評価部門で第3位、パッケージや生産者のこだわり、価格などを総合的に評価する購入評価部門で最高賞の大賞を獲得しました。土壌診断の取り組みや、その結果をもとにした栽培方法により野菜本来のうまみを引き出しているという成果が高く評価されました。生産者の野菜づくりに対する熱意や努力が実を結んだ受賞となりました。

▶ TOM-VEGEとは

「十和田おいらせミネラル野菜」の略。畑ごとに土壌診断を行い、土の栄養バランスを整え、健康で安全な野菜づくりをする取り組み。糖度(甘さ)と硝酸(エグミ)の基準を満たしたものだけがTOM-VEGEとして出荷されます。「日本一健康な土づくり」の先進的取り組みとして注目されています。



十和田産品販売戦略室からのお知らせ ☎ 6743



大賞を獲得した「TOM-VEGEほうれんそう(寒み)」

▶ 審査員のコメント

- ・味付けしたような濃いうまみがありました。
- ・パッケージデザインのかわいらしさが子どもの野菜嫌いをなくしてくれそう。鮮度の良さ、栽培のこだわりが明確で安心して購入できるし、価格も手頃でうれしい。
- ・肉厚な葉、色鮮やかな茎、ツヤもきれいでした。栽培から出荷、包装など一貫して取り組まれており、素晴らしいと思いました。

